

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	社会医療診療行為別調査費		担当部局庁	大臣官房統計情報部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和30年度		担当課室	社会統計課		課長 西村 淳		
会計区分	一般会計		施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	統計法(平成19年5月23日法律第53号)第19条		関係する計画、通知等	診療報酬改定など医療保険施策				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	協会けんぽ、組合健保、国保及び後期高齢者医療における医療の給付の受給者にかかる診療行為の内容、傷病の状況、調剤行為の内容及び薬剤の使用状況等を明らかにし、医療保険行政に必要な基礎資料を得ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	社会保険診療報酬支払基金支部及び国民健康保険団体連合会において審査決定された6月審査分の診療報酬明細書及び調剤報酬明細書を対象とし、その写しを厚生労働省に提出する方法により行う。提出された明細書については当省において集計を行い、その結果を公表している。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	156	155	155	111	69	
		補正予算						
		繰越し等			▲ 29			
	計	156	155	126	111	69		
	執行額	121	112	126				
執行率(%)	77.5%	72.4%	100.3%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)	
	この事業は、省内各部局が実施している各種施策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施するものであるため成果目標を設定していない。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	客体数:約443千枚 公表予定:平成23年6月 公表実績:平成23年6月		活動実績 (当初見込み)	レセプト枚数	約477千	約465千	約443千	(約1億)
	285(円/1枚当たりレセプト)		算出根拠	126,258千円(H22執行額)÷約443千枚(H22調査対象レセプト枚数)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.1	0.1	システム改修費の減額				
	印刷製本費	2.1	2.1					
	雑役務費	81.4	43.9					
	消耗品費	0.3	0.3					
	会議費	0.0	0.0					
	委託費	27.4	23.0					
	計	111.3	69.4					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	随意契約については会計法令上認められている少額の随意契約である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>今後も調査を確実に実施することで、医療保険行政のための基礎資料を得る。また、調査の結果は、遅滞なく公表し国民の皆さまを始め本調査の利用者に提供する。調査の実施に当たっては、今後も適正かつ効率的な予算の執行に努めるものとする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>社会医療診療行為別調査については、事業の必要性や執行の観点からは適切であるが、レセプト情報・特定健診等情報データベースのシステム改修費については、事業の優先度等を勘案し縮減を図ること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>執行状況を踏まえ、システム改修費等を減額。(反映額: ▲42百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
126.3百万円
〔社会医療診療行為別調査の実〕

C. 事務費
0.1百万円
〔職員旅費〕

【一般競争入札】
A: 民間会社(2社)
61.5百万円
〔データ処理業務、調査票の受付・審査業務〕

【随意契約】
B: 民間会社(5社)
2.6百万円
〔報告書の印刷、書籍の購入等〕

【委託費】
D: 国民健康保険中央会、
社会保険診療報酬支払基金
62.1百万円
〔保健医療機関及び保険薬局の明細書の抽出を行い、写しを厚生労働省へ送付〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する) (単位: 百万円)

費目・用途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載）	A.(株)メディウエル			B.(株)デンシヨク		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	雑役務費	データの処理業務	58.8	印刷製本費	報告書の印刷	1.7
	計		58.8	計		1.7
	C.			D.国民健康保険中央会		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
			審査員手当等	審査委員等の手当	19.2	
			借料損料	複写機使用料	4.4	
			消耗品費	プリンタ用紙や事務用品の経費	4.0	
			雑役務費	システム改修費	4.0	
			旅費	調査説明会議出席旅費	3.6	
			通信運搬費	レセプト発送費	2.3	
			消費税		1.9	
			会議費	調査説明会議費用	0.2	
計		0.0	計		39.6	

支出先上位10者リスト

A. 民間会社(2社)【一般競争入札】

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)メディウエル	データの処理業務	58.8	2	91.8%
2	(株)SBC	調査票の受付・審査	2.7	8	55.9%

B. 民間会社(5社)【随意契約】

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)デンシヨク	報告書の印刷	1.7	随意契約	
2	(株)タケマエ	ケイハイ箱及びケイハイ箱用ラベルの購入	0.3	随意契約	
3	友愛十字会友愛書房	書籍の購入	0.3	随意契約	
4	統計印刷工業(株)	調査の手引きの印刷	0.2	随意契約	
5	(独)国立印刷局	官報告示	0.1	随意契約	

C. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	-	職員がデータ入力業者を監査するための旅費	0.1		

D. 委託費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国民健康保険中央会	レセプトの抽出を行い、写しを厚生労働省へ送付	39.6	随意契約	
2	社会保険診療報酬支払基金	レセプトの抽出を行い、写しを厚生労働省へ送付	22.5	随意契約	